

科・科目が設けられます。生徒が難易度に応じ、段階的に科目を履修することができるようにするため、基礎科目と基礎以外の科目に分けてあります。

県内初の総合学科の系列は表2のように全国初の「テクノアート」系列をはじめとして、大学進学を目指す「人文科学」、「自然科学」系列や介護福祉士の受験資格が得られる「福祉介護」系列など八系列を準備しました。各系列の学習と進路の目標は次のようになります。

【人文科学】系列

我が国文化・伝統を理解させるとともに、諸外国の歴史・文化などを理解させ、進展の早い国際社会に対応できる資質を養う。さらに、英語検定などの各種語学検定資格の取得や文科系大学を中心とした上級学校への進学を目指す。

【自然科学】系列

多種多様な自然現象について、観察・実験・考察・コンピュータ学習等を通して自然科学に親しみ、科学する心・探究心を伸ばし、それに対応できる資質を養う。さらに、自然科学への興味を深めて、理科系大学を中心とした上級学校への進学を目指す。

【情報】系列

コンピュータに関する基礎的な知識と技術を学び、コンピュータを自在に操作できる能力を養う。さらに情報に関する各種資格取得や情報関連上級学校・企業への進学・就職を目指す。

【流通ビジネス】系列

商業・ビジネスに関する基礎的・商業・ビジネスに関する基礎的・基本的な知識と技術を修得させ、ビジネス活動を円滑に行うための能力と態度を育てる。さらに、簿記や販売管理士等の資格取得や流通関連上級学校・企業への進学・就職を目指す。

【国際教養】系列

国際理解を中心とした国際交流に関する基礎的・基本的な知識と技術を修得するとともに、異文化の理解を深め国際間の人間としての交流に適切に対応できる能力と態度を育てる。さらに、英語検定等の資格取得や国際関連上級学校・企業への進学・就職を目指す。

【人間科学】系列

社会の急激な変化の中、人間生活を衣・食・住や運動・健康の面から研究し、個々人が生活者として自立し、生涯にわたって心身ともに健康

で豊かな生活を送ることができる能力と態度を育てる。さらに、スポーツや生活関連の上級学校・企業・団体への進学・就職を目指す。

【テクノアート】系列

従来の芸術教科をもとに、芸術各分野の制作実習等を、コンピュータを導入し、マルチメディアの領域まで発展させ、個々の感性を磨くとともに個性の伸長を図り、それを理解できる能力と態度を育てる。さらに芸術関連上級学校・企業への進学・就職を目指す。

【福祉介護】系列

高齢化社会の中につれて今後ますます重要性を帯びてくる福祉・看護・保育の分野にスポットをあて、それらの基礎的・基本的な知識と技術の修得とともに、それらを理解できる能力と態度を育てる。さらに、介護福祉士の受験資格取得や看護・福祉関連上級学校・団体への進学・就職を目指す。



(表3) 総合学科での3年間のカリキュラム例

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32				
1年次	国語I				算数A		日本A	数学I		社会IA		体育	美術I	家庭一般	音楽と表現	情報技術	選択科目										L	ク								
2年次	現代社会	生物IA	体育	保健	家庭一般	情報技術																							H	ラ						
3年次	現代社会	体育	課題研究																										R	ブ						